

平成30年11月30日

# 要 望 書

苫小牧市長 岩倉 博文 様

苫小牧地区弓道連盟  
会長 武 差 佳

## 苫小牧市総合体育館弓道場に関する要望について

### (要望の趣旨)

苫小牧市総合体育館弓道場は、昭和48年8月の開設以来、これまで多くの弓道大会、昇段審査会などの行事が開催され、長く弓道愛好者に利用されてまいりました。

当連盟はここ数年、中学生や高校生の全国大会での活躍等により会員数が年々増加し大変な活況を呈しております。

また、地理的有利性もあり北海道弓道連盟南部地区の中核弓道場として全道規模の大会や審査会、講習会等が実施されてきました。

次年度以降も全国各地から集まる北海道地区臨時中央審査会、北海道体育大会兼国体北海道地区予選、北海道六地区対抗弓道大会など、全国・全道規模の各種大会の開催が決定されております。

開設から46年が経過した現在、弓道場を利用する市民の安全性、利便性を考慮した運営を行うため、要望致しますので特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

## 総合体育館弓道場に対する要望

### 1. 雨漏りの修繕について 優先度 A

数年前より、男女更衣室や弓具を保管している倉庫、玄関、トイレなどから雨漏りが発生するようになり、体育館側に何度か相談を致したところ屋根に穴が開いているとの回答でした。10月に発生した台風24号の影響による大雨で再び大変な被害が発生致しました。

現在防水シートを施しただけの応急処置のため、大会等の開催はおろか普段の練習にも支障を来す恐れがあることから早急な修繕を要望致します。

### 2. 更衣室天井クロスの張り替えについて 優先度 A

度重なる雨漏りの影響で天井クロスが劣化しており、見るに堪えない状況になっております。既に2019年8月には全国から受審者が集まる北海道地区臨時中央審査会（昇段審査）が苫小牧市で開催決定しておりますので早急な改善を要望致します。

### 3. 遠的射場設置について 優先度 A

弓道競技は、近的競技（28m）と遠的競技（60m）がありますが、苫小牧市総合体育館には遠的射場がない為、練習には隣のアーチェリー場を利用しております。

そのため、アーチェリー愛好者の方々が使用されている際は、練習を行う事が出来ず、また遠的練習中にアーチェリー愛好者が来た場合は練習を中断しなければなりません。

当連盟からは近年、国民体育大会や全日本弓道遠的選手権の北海道代表選手を多数輩出しておりますが、苫小牧市では十分な練習が出来ないため、選手は遠的射場が常設された三笠市などに片道2時間かけて遠征している状況です。

また2020年度には北海道体育大会兼国体選手選考会の実施も予定されており常設遠的射場の設置を要望致します。

### 4. 大型ストーブの設置について 優先度 A

総合体育館と分離して設置された弓道場は男子更衣室に開放式石油ストーブ1台、女子更衣室と射場に計3台のポータブルストーブが設置されております。ポータブルストーブの不具合により度々煤が発生する事態が起きております。当連盟は高齢者の会員も多く在籍しており危険防止の観点並びに健康面からも射場内に大型ストーブの設置を要望致します。

5. 的中表示板の設置について 優先度 A

弓道大会や審査会において的中表示を行います。苦小牧市の弓道場には的中表示板が設置されていないため、的中状況が分からず記録集計に支障を来しておりますので左右の看的所に的中表示板の設置を要望致します。

6. 物品庫の設置について 優先度 B

弓道場には大型の物品庫がないため、巻藁や遠的用品の保管に十分なスペースがありませんので物品庫の設置を要望致します。

7. 安土砂の補充について 優先度 B

安土砂が風雨により流失しておりますので定期的な安土砂（川砂）の補充を要望致します。

8. 玄関タイルの補修 優先度 C

正面玄関のタイルが経年劣化により剥がれておりますので早急な改善を要望致します。

9. 弓道場庇の設置について 優先度 C

弓道場には庇がついておらず雨天時には射場に雨が吹き込む状況にあることから庇の設置を要望致します。

10. 本館との屋根付連絡通路の設置について 優先度 C

大会や審査会では控室として本館を使用しているため、弓具を濡らすことができない雨天時の移動に苦慮する事から屋根付連絡通路の設置を要望致します。

以上